

木村広一活動報告

「2015東北復興大祭典なかの」が開催

第4回目となる「2015東北復興大祭典なかの」が中野駅北口周辺で開催。

両日も天候に恵まれ多くの人でにぎわい、2日間で約25万人の来場者数となりました。ねぶたの運行、東北各地のグルメ・物産展、郷土民芸などたくさんの催しがあり、1日で東北を満喫できる素晴らしい祭典でした。

私は東北復興・ねぶた振興議連の副会長として、復興の義援金を目的としたブースで販売。また今年から初めて青森県黒石市の「黒石よされ」が、ねぶた運行の合間に踊りを披露しました。



←清藤青森県人会会長と



10.24-25

11.7



桃園小学校開校140周年記念式典に参加

桃園小学校140周年記念式典、祝賀会が開催。明治8年に中野区、杉並区で初めて開校した歴史ある小学校で、3年後に統合して新しく生まれ変わります。

式典での子供たちの歌・振る舞いにはみなさんが感動し、伝統が未来にしっかり継承されていくことを確信しました。私の長男は曾祖母の代から桃園小学校4代目、感謝の気持ちでがんばってほしいです。

平成28年度公明党議員団 予算要望書を提出 11.19

公明党議員団で田中大輔中野区長に平成28年度公明党議員団予算要望書を提出しました。少子高齢化対策、防災、公園・学校施設の充実など21項目になります。田中区長は「公明党さんとは問題意識、方向性はいっしょです。前向きに取り組めます」と返答しました。



樋口尚也衆議院議員が参加し、区政報告会を開催 11.24

弥生区民活動センターで区政報告会を開催。約60名が参加し、公明党青年局長の樋口尚也衆議院議員に国政報告を行っていただきました。

樋口議員の寄席のような口調にみなさんは大爆笑、軽減税率、マイナンバー、平和安全法制など分かりやすい講演でした。

私からは区政と地域の課題を報告しました。



発行元 中野区公明党議員団
住 所 東京都中野区中野 4-8-1
電 話 03-3228-8875
メールアドレス
k.kwame@yacht.ocn.ne.jp

あいさつ

去年は地域のみなさまに大変にお世話になり、誠にありがとうございました。現在、中野区の今後の方向性を示す「新しい中野をつくる10か年計画」が審議され、少子高齢化対策調査特別委員会委員長という責任ある立場で、区の将来のために働かせていただいております。今後とも地域のみなさまの声をしっかりと受け止め、暮らしやすい中野をつくってまいります！



総括質疑を行いました！

第3回定例会において、少子化対策、介護保険、高齢者施策、障害者施策、熱中症対策など7項目について総括質疑をさせていただきました（詳細は2面）。今後の少子高齢化に伴う課題と取り組みを中心に取り上げました。今後とも確実に実現できるよう推進します。



ピンクリボン街頭を行いました

10月17日、中野駅北口にてピンクリボン月間街頭演説会を開催しました。竹谷とし子参議院議員も駆けつけてくださり、中野区議会公明党議員団と共に、乳がん撲滅、がんの早期発見早期治療の推進、がん対策について訴えました。

がんの早期発見・早期治療を啓発するとともに、がん対策、がん教育にさらに力を入れてまいります。



身近な問題から区政全般の問題まで ご意見ご要望をお寄せください

◎公式サイト

<http://www.komei.or.jp/km/nakano-kimura-koichi/>

モバイルサイト、ツイッター、フェイスブックは全て「木村広一」で検索

検 索

木村広一



携帯サイト

【木村広一プロフィール】

- ・1970年8月1日生まれ 45歳 青森県出身
- ・創価大学法学研究科博士前期課程修了(法学修士)
- ・国立ガーナ大学留学、専門商社勤務時上海駐在
- ・厚生委員会、少子高齢化対策調査特別委員会委員長
- ・国際交流協会評議員
- ・公明党中野総支部機関紙推進委員
- ・本三宮前町会総務部副部長・理事
- ・資格・技能：防災士、認知症ライフパートナー、認知症サポーター

地域ニュース

(仮称)本町五丁目公園の名称が「本五ふれあい公園」に決定

本町五丁目公園の名称が「本五ふれあい公園」に決まりました。人工芝の運動広場は、水曜日と土曜日の午後、また団体利用のない時間は自由にご利用できます。防災機能、くつろげる草地広場、ウォーキングコースなどを備えた南部地域最大の公園はいよいよ3月に開園します。

2月開園の南台防災公園は「南台いちよう公園」となります。南部地域の防災力向上、そして憩いの場所がまもなく完成です。

また(仮称)本町二丁目公園は平成30年度開園予定です。

